

遷延性意識障害の方々へのICF(国際生活機能分類)と
ALP(アドバンスライフプランニング)
(実体と構成概念を基に)

2023年12月9日(土) 14:00~16:00



講師：川島 孝一郎 先生

仙台往診クリニック 院長

在宅医療を始めて28年目となりました。今までには5才と13才の脳死に至ったお子様を最期までお家でご家族と共に過ごしていただくことができました。人は急死(ピンピンコロリ)しないかぎり必ず何らかの障害を持ちながらゆるやかに衰えます。病気・障害という語句も省みればそれぞれの個性であり、違う個性に合った生活環境で過ごしていただくことが当たり前でしょう。そこには実体であるかのような病気や障害に対して構成概念を変えることによる個性の尊重が繰り広げられます。ICFやALPは心地よく暮らすための重要な意味づけとなりますので、今回は①実体と構成概念、②ICF、③ALPを中心に④在宅医療につきましてご説明させていただきます。

場所：TKPガーデンシティ仙台勾当台 ホール1

仙台市青葉区国分町3-6-1 仙台パークビル 2階

●仙台市地下鉄南北線 勾当台公園駅 北1番出口 徒歩1分

要申込 会場参加 定員60名 zoom参加 定員40名

※参加ご希望の方は下記事務局までお申込み下さい。

申込締切：11月30日(木)

※写真の撮影、録画、録音は固くお断りします。

この講演会は日本損害保険協会助成事業のため参加費無料です

- 〈主催〉 遷延性意識障害者・家族の会「宮城県ゆずり葉の会」
- 〈共催〉 日本意識障害学会、全国遷延性意識障害者・家族の会
- 〈後援〉 宮城県(予定)、仙台市(予定)、河北新報社(予定)、宮城県医療ソーシャルワーカー協会(予定)

お申し込み
お問い合わせ

宮城県ゆずり葉の会 事務局(園田)

TEL: 090-8345-5177

E-mail: ksonoda@mist.ocn.ne.jp